そのけんニュース

討議資料

発行　自由民主党千葉県第五選挙区支部長　前衆議院議員　薗浦健太郎（そのうらけんたろう）

平成２３年（２０１１年）
№２３-０９

外交と安全保障を忘れるな

震災後、外交と安全保障という言葉を本当に聞かなくなってしまいました。思えば鳩山政権で日米関係がおかしくなり、菅政権ではまともな外交や安全保障政策を全くやっていないといっても過言ではありません。

政権として外交や安全保障など国家の根本にかかわる問題について、党内でコンセンサスを得る努力をしてもらいたい。そして、我々も野党だからといって、無視するのでは全くダメです。国益を考え、協力すべきは協力し、批判すべきは批判する。そうならねばなりません。

中国による尖閣近海への領海侵犯。ロシアによる北方領土の不法占拠の固定化。外国は震災が起こったからといって、国益を伸ばす政策を待ってくれる訳ではありません。ここ最近の両国の動きは、そのことを証明しています。何もケンカしろといっているのではありません。

いざというときに即応できる体制を作っておくのは当たり前のこと。外交と安全保障を建て直しは急務です。国民の生命、財産、領土、誇りを守れない国家はもはや国とは呼べません。

来年、２０１２年という年は世界が激動する年だと思っています。アメリカの大統領選挙。予断を許さない情勢です。中国もトップが交代し、韓国、ロシアでも大統領選挙が予定されています。こうした年は、各国とも国民意識を高揚するため、対外的には強硬になるとされています。今の日本の現状で、これにどう対応していくのか。

本当の危機意識を持って、対処せねばなりません。私自身も震災後の地域の姿、日本の立ち位置ということを真剣に考えながら、政治活動を続けて参ります。

前衆議院議員　薗浦健太郎（そのうらけんたろう）　自由民主党千葉県第五選挙区支部長

あだ名は小学校からずっと「そのけん」です。

地元事務所 〒272-0021 千葉県市川市八幡2-16-20-203

☎０４７-318-1001　Fax047-336-8801

E-mail　sonoura@au.wakwak.com　ホームページ　http://www.sonoken.org

地に足をつけた政治を

民主党政権が誕生して２年。政権交代から３人目の総理大臣が誕生しました。今度こそ、地に足をつけた政治を行ってもらいたいものです。震災からの復興はいうまでもなく、明確な国家像、そして外交、安全保障を含めて、方向性を示さねばならない。それが出来ないならば、政権を明け渡すべきです。

３月１１日以来、わが国の最大のテーマは震災復興。ここであることは間違いありません。遅々として進まない復旧。東北を復旧するのだという国家の意思を示さねばなりません。

阪神大震災の場合、大阪がありました。住宅復旧が進めば、近畿圏という経済圏の中で雇用がありました。今回、東北は農業、漁業、製造業など産業がやられ、雇用が生まれない状況が深刻になっています。雇用を生み出す産業立地には、思い切った税の減免を行うなど、国の本気度を示さねばなりません。

次への備えも

大きな余震も発生しています。次がないとは誰も言い切れません。液状化対策、帰宅困難者対策など今回、課題となった問題の検証を早急に進め、対応策を練っておかねばなりません。

「そのけん」とティータイム(ミニ集会)をいかがですか!!

「ミニ集会」は、薗浦健太郎との懇談・意見交換を通じて、直接触れ合って頂く企画です。各地で開催してきましたが、国政に関する質問だけでなく、身近な問題やご要望など活発な意見交換が行われ、大変好評を頂いています。

①人数は?	5～10人程度（もう少し多くても構いません）
②時間は?	約1時間程度
③場所は?	開いて頂ける方のご自宅や会社など
④内容は?	お茶を飲みながら、どんな話題でもOK
⑤準備は?	何も必要ありません。(親しい人などを集めて頂くだけです)
⑥連絡は?	ご希望の日時、場所を事務所あてご連絡下さい

ホームページも、是非ご覧下さい。活動日記を連日、更新しています。